



2022年4月28日

各位

会社名 **マックス株式会社**
代表者名 代表取締役社長 黒沢 光照
(コード番号：6454 東証プライム)
問合せ先 常務取締役上席執行役員 角 芳 尋
(TEL. 03-3669-8106)

利益分配に関する基本方針の変更及び剰余金の配当(増配)に関するお知らせ

当社は、2022年4月28日開催の取締役会において、利益分配に関する基本方針の変更及び2022年3月31日を基準日とする剰余金の配当を行うことについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

なお、剰余金の配当につきましては、2022年6月29日開催の定時株主総会に付議する予定です。

記

1. 利益分配に関する基本方針変更

(1) 変更理由

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の最重要政策のひとつとして位置づけています。

本日、2024年3月期中期経営計画を開示いたしました。既存事業での収益確保と鉄筋結束機を中心としたコンクリート構造物向け工具事業の拡大戦略により、安定的に事業収益を確保、拡大させながら、新規事業・新規分野に投入することで持続的な成長を目指すとしております。

この中期経営計画にあわせ、株主の皆様に対し、長期安定的に配当を継続するべく基本方針を変更し、それにあわせ配当政策を「連結決算を基準に、純資産配当率3.5%を下限として配当性向50%を目指す」といたしました。

(2) 変更内容

【変更前】

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の最重要政策のひとつとして位置づけ、事業の成長を図り、事業利益を追求することにより、業績に裏づけされた成果の配分を安定的に行うことを基本方針とし、「連結決算を基準に、配当性向40%下限、純資産配当率3.0%を目指す」としております。

【変更後】

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の最重要政策のひとつとして位置づけています。

利益分配に関する基本方針は「事業活動による利益を持続的な成長により拡大し、長期安定的に利益分配を行うこと」とし、配当政策は「連結決算を基準に、純資産配当率3.5%を下限として配当性向50%を目指す」としております。

2. 剰余金の配当

	決定額	直近の配当予想 (2021年4月28日公表)	前期実績 (2021年3月期)
基準日	2022年3月31日	同左	2021年3月31日
1株当たり配当金	64円00銭	50円00銭	48円00銭
配当金総額	3,027百万円	—	2,289百万円
効力発生日	2022年6月30日	—	2021年6月30日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

以上